

令和2年10月定例教育委員会会議録

1. 開催日時 : 令和2年10月28日(水) 9時00分から9時54分まで
2. 会場 : 白杵市役所 白杵庁舎3階 301会議室
3. 出席委員 : 教育長 安東 雅幸
教育長職務代理者 神田 岳委
委員 渡辺 義弘
委員 村上 睦美
委員 佐藤 寛倫
4. 出席職員 : 教育次長兼教育総務課長 甲斐 尊
学校教育課長 後藤 徳一
社会教育課長 川辺 宏一郎
文化・文化財課長 後藤 昌二郎
学校給食課長 安東 信二
教育総務課総括課長代理 麻生 幸誠
学校教育課課長代理 岩崎 努
文化・文化財課総括課長代理 神田 高士
文化・文化財課課長代理 東 貴則
学校給食課総括課長代理 阿南 哲也
教育総務課主査 米木 淳子
教育総務課主任 加藤 由梨花
5. 傍聴人 : 0名

1. 開会宣言

(事務局)

開会に先立ち、本日の出席者の報告を行います。本日、欠席者0名で、出席者が過半数に達しましたので、白杵市教育委員会会議規則第3条の規定により本会は成立となりました。以上、報告いたします。

(教育長)

これより臼杵市教育委員会、令和2年10月定例会を開催いたします。本日の委員会の会期は、本日限りといたします。次に、会議録署名委員に、村上委員と渡辺委員の2名を指名いたします。

今回の日程のうち、

① 「報告第20号」の「専決処分の承認を求めることについて」

(教職員(小・中学校)の内申について)

を非公開としたいので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項に基づき、採決を行います。賛成の委員は挙手をお願いします。

(委員 挙手あり)

(教育長)

3分の2以上の挙手がありましたので、公開しないこととします。

2. 教育長報告

(教育長)

それでは、「2. 教育長報告」をいたします。

4月からペーパーレスでいこうと思っていたのですが、少し行事が増えましたので10月の行事予定表をお配りしています。振り返りも含めて報告をさせていただこうと思いません。

1日、市内の中体連新人戦が行われました。予定通りで大きな事故等もなく、無事に終わったところであります。

5日の定例校長・所長会后、6日から9日の間、校長面談を行いました。これは、校長の目標管理について中間報告を受けて、後半、半年分の修正等をお願いしました。

9日、教職員組合の交渉を受け、働き方改革や教職員の増員等についてご意見いただきましたので、1つずつ丁寧にお答えしたところであります。約3時間弱、ゆっくり話し合いを先生方と持つことができました。

13日、市P連の評議委員会が17時30分から行われました。3密を防ぐということで臼杵市中央公民館の大ホールで行われましたが、市P連の会長にお願いして冒頭の挨拶をさせていただきました。これは、4月からの新型コロナウイルスの感染防止について市P連の全面的な協力をいただきましたし、運動会等々もご無理を申し上げたところもあったので、これまでのお礼とこれからの感染防止対策、それから保護者の方々が心配している教育

課程の実施についてのお話をさせていただいたところであります。

14日、公立学校あり方庁内検討懇話会第1回目を開きました。懇話会の目的等を次長から説明をして、全庁体制で少子化、学校の老朽化等に取り組み、今後の市政運営をする中で教育は自治体間競争を勝ち抜いていく大きなインフラになるというふうな思いも込めまして、方向性を定めるのにいろんなご意見をいただく会ということで懇話会を開催いたしました。市長・副市長にも報告いたしましたが、焦らずじっくり詰め上げてくれというようなことで、まだまだ委員の皆様方にはご報告できるような状況ではありませんが、状況をみながら、この懇話会が検討委員会等々に格上げをされていきながら、子ども達にとって1番良い学習環境を作っていきたいと思っています。

15日、中体連の駅伝予選が開催されました。男女とも東中学校が11月7日に開催される県大会に駒を進めたところであります。

20日、運営計画のヒアリングとありますが、教育委員会5課の中間報告を市長・副市長にさせていただきました。若干の修正と後半に向けての軌道修正をしたところであります。また、この日は歴史資料館の運営委員会を歴史資料館で実施しました。

23日、下藤キリシタン墓地保存活用計画策定委員会第1回目を開催いたしました。学術経験者、それから野津の下藤地区等々の関係者にも集まっていただいて、今後、キリシタン墓地をどのように有効活用、保存をしていくかという会議をさせていただきました。午後には「チーム学校」づくり研修会を行いました。管理職やミドルリーダーに集まっていただいて、大分教育事務所の武野所長からご講演をいただきました。

27日、臨時市議会ということで、この後の経済対策等の予算をお認めいただいたところであります。

本日、定例教育委員会として、午後には臼教研の中学校部会の発表会が開催されます。今回、臼教研については3密対策も含めて規模を縮小して実施をいたしておりますので、多くの方々に見ていただきたいのですが、今回は、ご案内は少し遠慮させていただきたいということでありましたので、関係者のみの発表会になります。そして、明日は総合教育会議が開催されます。

30日、いよいよ市教委の学校訪問が上北小学校を皮切りに開催されます。長期間に渡り、少し飛び飛びではありますが、中には給食を食べていただくようなこともありますので、仕事の都合を見ながら無理のないようご参加いただければと思っています。

それから、この間ありますが、12月補正に向けて教育委員会5課の教育長レクチャーをしているところであります。12月補正、主なものは減額が沢山あります。例えば、山内流が今年できていなかったり、公民館でのいろいろな会議が出来ていけませんので、減額補正を各課するようになっていきます。ただ、台風等で少し文化財が傷んでいますので、文化・文化財課の方ではそういう破損修理については増額補正をお願いするところでもあります。以上で、教育長報告を終わりたいと思います。何か質疑等ございましたらお願いします。

(委員 意見なし)

3. 協議事項

(教育長)

これより「3. 協議事項」に入ります。

それでは、報告第20号「専決処分の承認を求めることについて」学校教育課に説明を求めます。

〈非公開〉

(教育長)

次に、報告第21号に入ります。

報告第21号「専決処分の承認を求めることについて」(臼杵市ICT教育推進協議会委員の委嘱又は任命について)学校教育課に説明を求めます。

(学校教育課長)

議案の2ページをご覧ください。報告第21号、専決処分の承認を求めることについて、臼杵市ICT教育推進協議会委員の委嘱又は任命について、下記の通り専決処分をしたので臼杵市教育長に対する事務委任規則第2条の規定に基づき報告し承認を求めます。理由といたしましては、3ページの下に記載していますが臼杵市ICT教育推進協議会設置要綱に定める委員の委嘱又は任命を行う必要があるためです。この、臼杵市ICT教育推進協議会設置要綱については前回提案をさせていただき、委員さん方にご審議いただきました。資料編の1～2ページに、前回ご審議いただいた設置要綱を掲載していますが、その資料編1ページの第3条、協議会の委員についての記載があります。改めて話をさせていただくと、学校教育課長、教職員、ICT教育に関し識見を有する者、あと、教育長が必要と認める者となっており、これに基づき今回の委員を選出しています。議案の2ページに委員について掲載していますが、学校教育課長、教職員の代表として校長2名、教頭2名となっています。有識者として県の長谷川圭介先生、あと教育長が必要と認める者として、市P連から会長と副会長の参加をいただいています。以上です。

(教育長)

昨日開催され、全員出席していただきました。詳細部分については専門部会を持って議論していきたいというふうに思っています。この件について、承認してよろしいでしょうか。

(委員 承認)

(教育長)

ありがとうございます。報告第21号については承認ということで次に進みたいと思います。

次に、第53号議案「臼杵市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について」学校給食課より説明をお願いします。

(学校給食課長)

議案の4ページをご覧ください。第53号議案、臼杵市学校給食センター運営委員会委員の委嘱についてです。臼杵市学校給食センター運営委員会委員を委嘱することについて、臼杵市教育長に対する事務委任規則第1条第13号の規定に基づき議決を求めるものです。資料編の4ページをご覧ください。給食センター運営委員会の規定があります。規定の第3条に委員がどういう方がなれるということを示していますが、8月の定例教育委員会で、今回、所属団体の変更があった委員の方についてはご承認いただいたのですが、その際、PTA連合会の方がまだ決まっておりました。第3条の2の市立小中学校PTA会長の代表者ということになっておりますが、PTAの推薦者が決まりましたので、今回、城里帆さんと安東ひろみさんを委員にするということの承認をいただきたいという議案でございます。よろしくお願いいたします。

(教育長)

説明が終わりましたが、2名の欠員の部分について市P連から推薦があったということです。お認めいただけますでしょうか。

(委員 承認)

(教育長)

ありがとうございます。それでは、第53号議案については承認ということで次に進みたいと思います。

4. 学力向上について

(教育長)

これより、「4. 学力向上について」に移りたいと思います。今週の金曜日から学校訪問が始まります。訪問する学校については、このサンキューチェックシートというもの作成していただいています。どのようにこのシート作成を各学校がしているかということと、このチ

チェックシートの骨子といえますか趣旨を少し詳しく説明していただいて、これを見るとそれぞれの教室での授業展開が分かるということでもありますので、説明をさせていただきます。学校教育課より、よろしくお願いします。

(学校教育課長)

お配りしている資料をご覧ください。今、教育長からも説明がありましたが、このサンキューチェックシートは小学校45分、中学校50分の授業計画を表しているシートになっています。今週、金曜日から学校訪問が始まりますが、各学校の各担任がサンキューシートを準備しており、委員さん方はこのサンキューシートを見ながら授業を見ていただくことになりますので、今日、説明の時間を取らせていただきました。まず、資料の表紙になる部分ですが、例を示しながら説明するのが分かり易いと思い、ある学校の4年生のサンキューシートの例です。上から順番に説明しますが、教科、単元名、単元の目標というのが2段目にありますが、ここでは平面図形の面積を学ぶのですが、大きく12時間扱いなのですよね。今日の時間は右上に記載していますが、その12時間扱いの中の11時間目に当たりますよというシートになっています。その単元全体の目標が2段目に記載されていて、3段目は見ていただく45分、本時のねらいを記載しています。本時のねらいは、一般的には文節で記載しています。1番上の段ですけど、何を学ぶかを記載しています。何を学ぶか、長方形を組み合わせた複合図形の面積の求め方を書いています。この授業は椅子を横から見たような平面図形の面積を求める学習になっています。2段目はどのように学ぶか、公式が使える図形に分けたり、図形を足して考えたりする活動を通してと記載していますが、どのように学ぶかということを書いており、3文節目に何ができるようになるか、図と式を関連づけて説明できるようにするとなっています。最終的に、3文節目が出来るようになる内容となっています。次の評価規準は、これは児童にとっても教員にとってもその評価の指標となることを掲載しています。下の大きく枠がとられた段が本時の流れとなっています。チャイムが鳴ってから終わるまでの本時の流れを記載していますが、左側に四角囲みで、めあて、課題、まとめ、振り返りとありますが、全ての授業において位置付けていこうと取り組みを進めています。この、めあてについては、いろいろな形の面積を求めようと記載していますが、その45分間のゴールや道筋をめあてで表現しています。子ども達に、今日はこの勉強をするんだぞというのが今日のめあてになっています。次の課題は、クラスみんなで協力して解決していこうとする事柄です。めあてを達成するために、こういった分からないところがあるから、みんなでこれを解決していこうというのが課題になっています。長方形を組み合わせた階段の形の面積を求めるにはどうすればよいか、このことについてみんなで考えていこうという課題です。学習展開は①②③④とありますが、この学校においては深める問いというのを設定しています。こういった深める問いを設定している学校もあります。終盤ですが、まとめがあります。このまとめは課題と対応しています。課題に対しての答え、①長方形に分けて計算する②欠けた部分と、欠けた部分があるとみて大きな長方形の面積か

らない部分の面積を引くというふうな課題に対する答えを掲載しています。最後の振り返りは、1番最初のめあてと対応しています。学びの成果を実感させ、次への問題意識や次への意欲に繋がるような振り返りを目指しており、そこにもありますが、長方形を組み合わせた他のいろいろな形の面積を求めてみたいと、そういった振り返りの設定になっています。2ページ目も実践例で、こちらは道徳です。道徳を実践する学校が多いので、今回、この2つを提示しました。3ページ目、これは臼杵市教育委員会が「臼杵市サンキューチェックシート」についてということで各学校に学習資料として配布しているもので、今私が説明したようなことが文章表記されています。時間がある時に見ていただければと思います。最後、4ページ目ですが、これは大分県教育委員会が全教職員に配布している資料です。中段を見ていただきますと、先ほど話をした、「めあて」「課題」「まとめ」「振り返り」についての説明がありますが、県の指導に則って、臼杵市教育委員会の取り組み、各学校の取り組みと、全部が繋がっている内容になっています。こうした授業を行いながら、目指す授業像がこの4ページ目の上段に掲載されているので少し紹介させてもらいます。こういった授業を行いながら、児童生徒の主体性を引き出しながら、あと対話的な学びと書いていますが、友達との対話や書物との対話、また先生等と対話しながら最後に目指すところなのですが、知識を相互に関連づけたりして、深い学びを実現していこうとしています。こうした学びを通して、最終的には児童生徒の思考力、判断力、表現力等の学力を育成していこうという取り組みです。以上で説明を終わります。

(教育長)

サンキューチェックシートについての説明がありましたが、県や文部科学省が目指す授業像を、臼杵なりに落とし込んだ授業の略案といえますか、これを見るとその授業がどのように1時間展開されていくのか、それから、単元でどのように展開がされて単元の位置付けとしては何時間目の授業をやっているのかというのが一目で見えるというようなものです。これも改良を加えながら、本年度も少し新しい部分を入れています。特に、何を学ぶのか、どのように学ぶのか、そして何ができるようになるのかということが新学習指導要領で明確に設定されていますので、この1時間の授業の中で何ができるようになるのかというところを授業者は何を使って迫っているのかというところが授業の肝になるかと思っています。大体、1つの学校が1時間ぐらいの予定ですので、授業としては3～4分位しか1つの授業を見られないので、1番良い所を見られると良いのですが、導入であったりとか、途中であったりとかして、その1時間の授業をちょっと見ただけでコメントするというのはなかなか難しいと思うので、初めての委員さん方は、全体を通してその学校で感じた雰囲気等々を言っていただけるとありがたいと思っています。大体、3～4分ずつ全部のクラスを見て、基本は校長室に戻って校長から説明を10分程度受け、残りの20分の中でそれぞれの委員さんから授業の感想や質問等をしていただきます。今回は教育委員会の訪問ですから委員さんに感想を言っていただくということで、今後、学校の目指すべき方向をご指摘

いただいたり、元気が出るようなこと、気が付いたことを言っていただくとありがたいと思っています。サンキューチェックシートについて、何かご質問等ございますか。

(村上委員)

訪問する全ての学校の全てのクラスの先生がこれを作っているのですか。

(教育長)

はい。

(村上委員)

大変ですね。これを読んで先生方って凄く大変なんだなって思いました。毎回作る訳ではないと説明がありましたけど、こういうのは保護者に見せることはないのですよね。

(教育長)

そうですね。

(村上委員)

凄く分かり易くて良いですね。学校訪問が楽しみになりました。

(教育長)

ありがとうございます。なるべく負担のないように、ワンペーパーで白枠なりにその授業がこのペーパーを見たら分かるというこのチェックシートを数年前から作って改良を加えてきています。その他、何かございますか。

(委員 意見なし)

(教育長)

それでは、学力向上については以上で終わりたいと思います。

5. 教育予算について

(教育長)

教育予算についてですが、事務局からの報告事項はございません。冒頭、教育長報告で12月補正については話をさせていただきましたし、今、季節性のインフルエンザの予防対策については予算化をして上げているところでありますが、委員の皆様より教育にかかる予算

について何かご助言等ありましたらお願いします。

(佐藤委員)

予算は議会とか委員会で決めるので、全てを公開したり、守秘義務等もあると思うのですが、前回、議案で教育補正予算を提出したと聞いたのですが、それはもう全て可決されるというものなのでしょうか。

(教育次長)

これまでの通例でいきますと、一応、市長に査定にかける前に教育委員会の考え方を先ずこの教育委員会でお知らせして、こういった形で市長に対して予算要望して参りますという内容を示しています。ですから、予算の内容が可決されたかというところとそうでない部分もあります。市長にもダイレクトに事務局が予算要望するのではなくて、あくまでも教育委員会の意志として予算要望するんだということを踏まえまして、事前に教育委員会にその要望する内容をご説明しているところです。以上です。

(佐藤委員)

分かりました。ありがとうございます。例えば、コロナの対策で6月からのスクールバスの増便対応ですが、今後も継続していくのですか。

(教育次長)

スクールバスの増便体制については県立学校との絡みもありまして、県立学校も同時期にスクールバス、列車通学の代替という面も含めまして、バスの増便というか緊急的にバスによる通学を認めていたところでもあります。財政ともいろいろ協議したのですが、そういった県立学校等の状況を見ながら、ひとまずは9月いっぱい中止しようとして、ただし、今後のコロナの感染の拡大等があれば改めてその後の対応については予算等の対応は協議するというような形で、現状では一時中止しているところでございます。

(佐藤委員)

分かりました。ありがとうございました。

(教育長)

スクールバスについては、出来たら冬を超えて3月までという要望も出したのですが、県下全体の流れの中で、県立高校もストップしたというところで、なかなかそこは予算化できませんでした。それでも、臼杵市は早くから9月まで予算も取れましたし、それ以外の部分については、例えば、夏休みの給食費とか、サーキュレーターとか、スクールサポートスタッフとか、大きく言いますとGIGAスクールのタブレット端末や環境整備事業、全て

付けていただきましたので、教育委員会としてはかなり手厚く予算については認めていただいたところです。その他、教育予算について何かございますか。

(委員 意見なし)

6. その他

(教育長)

それでは、「6. その他」に入ります。事務局からの報告事項はございませんが、委員の皆様方より教育委員会に関するその他について何かご意見等ございましたらお願いします。

(佐藤委員)

修学旅行についてはどうなりましたか。

(教育長)

小学校についてはこの前お話をしたように、11月の後半から12月にかけて、県内、宿泊場所は国東市に宿泊をして4班に分かれて行きます。最後は城島高原で少し遊んで帰ってくるという状況であります。中学校は、つい先日報告がありまして、なかなか終わりが見えないということで、一応、中学校長会の方で本年度中に県内を中心に各学校でコースについては考えるということで、県内の修学旅行を学校毎に模索をします。時期については、11月から3月までの間で、学校毎に考えるということですが、1月2月とかはなかなか難しいかなと思うので、11月ぐらいから学校毎にコースを決めると思います。分かり次第またお知らせしたいと思います。学校訪問の時には分かるのではないかと思います。

(佐藤委員)

ありがとうございます。

(教育長)

それでは、以上をもちまして10月の定例教育委員会閉会いたします。

会議録署名委員

会議録署名委員

会議録作成者
